

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月—平成26年9月

2008 平成20年	10月 October	11月 November	12月 December	2009 平成21年	1月 January	2月 February
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 松本紘理事・副学長が第25代京都大学総長に就任</li> <li>■ 拡大役員懇談会を創設</li> <li>■ 総長室を設置</li> <li>■ 外部戦略室を設置(平成23年3月まで)</li> <li>■ 先端技術グローバルリーダー養成ユニットを設置</li> <li>■ 微生物科学寄附研究部門を設置(平成26年3月時限到来廃止)</li> <li>■ 英国・ブリストル大学と産学連携に関する協定を締結</li> <li>■ 総長交代式を実施</li> <li>■ 京都サステイナビリティ・イニシアティブ(KSI)シンポジウムを開催</li> <li>■ 益川敏英名誉教授のノーベル物理学賞受賞に関する京大広報号外を発行</li> <li>■ 財団法人稻盛財団(稻盛和夫理事長)の寄付による「稻盛財団記念館」が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 理事補制度を創設</li> <li>■ 学生コンサルティング室を開設</li> <li>■ 第3回京都大学ホームカミングデイを開催(平成18年度以降、毎年度開催)</li> <li>■ 先端医療開発特区(スーパー特区)に3件が採択</li> <li>■ 京都大学重点事業アクションプラン2006~2009(第3版)を策定(平成22年3月まで随時改定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 法務・人権推進室を設置</li> <li>■ 京都大学東京フォーラムを開催(平成13年度以降、毎年度開催)</li> <li>■ 京都大学で第12回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■ 益川敏英名誉教授がノーベル賞授賞式に出席。松本総長が式典に参加</li> <li>■ シャープ株式会社と共同研究包括契約を締結</li> <li>■ 総長と記者クラブとの定例懇談会を実施(以降、定期的に実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回京都大学・大阪大学・神戸大学連携シンポジウムを開催(平成19年度以降、定期的に開催)</li> <li>■ 附属図書館「学習室24」を開室</li> <li>■ タイ・バンコクで第3回、インドネシア・ボゴールで第4回の京都大学東南アジアフォーラムを開催(平成19年度以降、定期的に開催)</li> <li>■ 英国・医学研究評議会(MRC)および技術移転会社(MRCT)と技術移転に関する大学間協定を締結</li> <li>■ アラン・ケイ氏に名誉博士号授与</li> <li>■ 奈良県立医科大学と特別研究学生交流協定を締結</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 英国・ロンドンに産官学連携欧洲事務所を開設</li> </ul>



附属図書館学習室24

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都大学たちばな賞(優秀女性研究者賞)を創設、第1回授賞式を実施(以降、毎年度実施)</li> <li>■ 男女共同参画アクション・プランを策定</li> <li>■ 京都大学総長賞を授与(平成17年度以降、毎年度授与)</li> <li>■ 「京都大学大学院案内」を発刊(以降、毎年度刊行)</li> <li>■ 物質-細胞統合システム拠点(iCeMS)本館が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 附属図書館全館改修工事により閲覧スペース大幅拡大</li> <li>■ 医学部附属病院が厚生労働省より「がん診療連携拠点病院」に選定</li> <li>■ 米国・ワシントンD.C.に慶應義塾大学、東京大学、立命館大学、早稲田大学と共同で米国NPO法人「日米研究インスティチュート」(USJI)を設立</li> <li>■ 「京都大学におけるハラスマントの防止と対応について」(和文・英文両冊子)を刊行(以降、毎年度刊行)</li> <li>■ 構内検収所を設置(以降、随時機能強化)</li> <li>■ 役員戦略会議を開催(以降、平成26年9月まで開催)</li> <li>■ 情報環境部に統合認証センターを設置</li> <li>■ 韓国・浦項での第24回東アジア研究型大学協会(AEARU)理事会を議長校として開催</li> <li>■ フランス・エコールノルマル・シュペリュールと大学間学術交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大阪大学・神戸大学と共に、国立大学法人で初めて関西経済連合会に入会</li> <li>■ 平成21年度科学技術振興調整費に4件が採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「京大・学術語彙データベース 基本英単語1110」を刊行</li> <li>■ 新エネルギー・産業技術総合開発機構の革新型蓄電池先端科学基礎研究事業に本学を中心とするコンソーシアムが採択</li> <li>■ 平成21年度グローバルCOEプログラムに1件が採択</li> <li>■ スギホールディングス株式会社会長杉浦広一氏、杉浦昭子氏の寄付による杉浦地域医療研究センターが完成</li> <li>■ 松本総長が環太平洋大学協会(APRU)の理事に就任(平成25年6月まで)</li> <li>■ 米国・カリフォルニアでの第13回APRU年次学長会議に松本総長が出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 國際化拠点整備事業(グローバル30)の拠点大学に採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中央府省庁との人事交流を開始</li> <li>■ 京都大学オープンキャンパス2009を開催(平成14年度以降、毎年度開催)</li> <li>■ 宇治おうばくプラザが完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次世代研究者育成センター(現白眉センター)を設置</li> <li>■ 次世代研究者育成支援事業「白眉プロジェクト」を開始</li> <li>■ 京都大学東京オフィスを開設</li> <li>■ 第2回湯川・朝永獎励賞授賞式を実施(以降、第3回まで実施)</li> <li>■ ベトナム・ハノイ工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 最先端研究開発支援プログラム(FIRST)に2件が採択</li> <li>■ 第13回京都大学全学教育シンポジウムを開催(平成8年度以降、毎年度開催)</li> <li>■ ジュニアキャンパス2009を開催(平成17年度以降、毎年度開催)</li> <li>■ 独立行政法人都市再生機構が施行する木津中央特定土地区画整理事業地区内へ、農学研究科附属農場の移転を決定</li> </ul>



ジュニアキャンパス2009



第1回たちばな賞授賞式



AEARU理事会での議事進行



宇治おうばくプラザ



白眉プロジェクト記者会見

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月－平成26年9月

2009 平成21年	10月 October	11月 November	12月 December	2010 平成22年	1月 January	2月 February
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 体育会スキー競技部OB会から志賀高原ヒュッテを移管受入・利用開始</li> <li>■ 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム)2009に松本総長が出席(以降、毎年度参加)</li> <li>■ 京都大学の名義並びに京都大学マーク、エンブレム、ロゴタイプ及びスクールカラーに関する規程を制定</li> <li>■ 中国・天津での第6回日中學長会議に松本総長が出席</li> <li>■ 西部課外活動施設が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学院生のための研究科横断型セミナー2009を実施(以降、研究科横断型教育プログラムとして毎年度実施)</li> <li>■ 松本総長と職員との対話を開催(平成22年3月まで)</li> <li>■ 国公立9大学による学術研究懇談会を発足(※平成22年8月に2大学が加入し、RU11となる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都大学で第13回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■ アセアン大学連合(AUN)と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 総長主催「外国人研究者との交歓会」を開催(以降、毎年度開催)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学内カフェ「タリーズコーヒー京都大学時計台店」がオープン</li> <li>■ 独立行政法人産業総合技術研究所と連携協力の推進に係る協定を締結</li> <li>■ 男女共同参画推進シンポジウムを開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第二期中期目標期間における人件費・定員管理の在り方に関する基本方針を策定</li> <li>■ 大学評価シンポジウム「大学の発展に向けた評価及び質保証システムの充実」を開催</li> <li>■ 看護師宿舎・白眉寮が完成</li> <li>■ ポート部合宿所、宇治学生合宿所等の改修工事が完成</li> <li>■ iPS細胞研究所(CiRA)研究棟が完成</li> </ul>



外国人研究者との交歓会



男女共同参画推進シンポジウム



iPS細胞研究所研究棟

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学際融合教育研究推進センターを設置</li> <li>■ 重点施策定員の整理統合等を行い、戦略定員を創設</li> <li>■ 京都大学共同研究講座及び共同研究部門制度を制定</li> <li>■ 株式会社国際電気通信基礎技術研究所と組織対応型(包括的)連携契約を締結</li> <li>■ 米国・ハーバード大学技術移転部門と产学連携に関する協定を締結</li> <li>■ 京都産業大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ 近畿大学と単位互換協定を締結</li> <li>■ ウイルス研究所北実験棟が完成</li> <li>■ 山内溥氏(任天堂株式会社相談役)の寄付による医学部附属病院新病棟「積貞棟」が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ iPS細胞研究所(CiRA)を設置</li> <li>■ 産官学連携センターを廃止、産官学連携本部に統合</li> <li>■ 総合専門業務室を設置</li> <li>■ 全教職員にIC職員証ならびに全学生にIC学生証を配付</li> <li>■ 教員の定年を段階的に65歳に引上げる定年延長をスタート</li> <li>■ 独自に拡充した授業料免除を実施(以降、毎年度実施)</li> <li>■ 新入生特別セミナーを実施(以降、毎年度開催)</li> <li>■ 早期退職制度を整備</li> <li>■ 教職員用全学メールKUMailの運用を開始</li> <li>■ 第二期重点事業実施計画を策定(以降、隨時改定)</li> <li>■ 独自の財源による部局運営活性化経費を導入</li> <li>■ 神戸大学と計算科学分野における連携協力に関する協定を締結</li> <li>■ 「京都の未来を考える懇話会」に参画</li> <li>■ 「総長と新社長との意見交換会」を開始(以降、定期的に開催)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大阪ガス株式会社と組織対応型包括連携協定を締結</li> <li>■ 日本医科大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ 平成22年度科学技術振興調整費に4件が採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都女子大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ 最先端研究基盤事業に4件が採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 産業競争力懇談会(COCN)へ入会</li> <li>■ 「小中高大連携事業～サイエンス・コミュニケーションプロジェクト～」を実施(以降、平成23年度まで)</li> <li>■ 理学研究科5号館北棟が完成</li> <li>■ ドイツ・ハイデルベルク大学での第1回日独6大学学長会議に松本総長が出席</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都大学アラムナイ・ネットワークシステムを開設</li> <li>■ 吉田南構内京大生協共北ショップがオープン</li> <li>■ 新任教員教育セミナーを開催(以降、毎年度開催)</li> </ul>



iPS細胞研究所設立記者会見



第1回日独6大学学長会議

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月－平成26年9月

2010 平成22年	10月 October	11月 November	12月 December	2011 平成23年	1月 January	2月 February
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 涉外部を設置</li> <li>■ 総長室Twitterによる情報発信開始(平成26年9月まで)</li> <li>■ 物質－細胞統合システム拠点(iCeMS)研究棟が完成</li> <li>■ 医学部教育研究支援基金による医学部学生会館が完成</li> <li>■ 高度マイクロ波エネルギー伝送実験棟が完成</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 連続講演会「東京で学ぶ京大の知」を開催(以降、毎年度4シリーズ16回開催)</li> <li>■ 船井電機株式会社と組織対応型包括連携協定を締結</li> <li>■ 株式会社カネカと組織対応型包括連携協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京大生がつくるキャンパスマップ「Welcome! 京大」を刊行</li> <li>■ 総長と部局執行部との意見交換会を開催(平成23年10月まで)</li> <li>■ エジプト科学アカデミーと大学間学術交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都大学で第9回AEARU Web Technology and Computer Science Workshopを開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最先端・次世代研究開発支援プログラム(NEXT)に36件が採択</li> <li>■ 中央府省庁と京都大学との意見交換会を開催(以降、平成25年5月までの間に6省と実施)</li> <li>■ 関西学院大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ 宇治地区先端イノベーション拠点棟が完成</li> </ul>	



連続講演会「東京で学ぶ 京大の知」



京大生がつくるキャンパスマップ「Welcome! 京大」



第9回AEARU Web Technology and Computer Science Workshop



宇治地区先端イノベーション拠点棟

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 未来戦略検討チームによる提言</li> <li>■ 東日本大震災被災地にDMAT隊員(災害時派遣医療チーム)を派遣</li> <li>■ 第1回全学共通教育国際学生シンポジウムを開催(以降、毎年度開催)</li> <li>■ タッチパネルおよび3Dセンターを用いた広報用映像コンテンツを構築(百周年時計台記念館・学士会館・東京オフィス)</li> <li>■ 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構との連携・協力の推進に関する協定を締結</li> <li>■ ドイツ・ゲッティンゲン大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 次世代低炭素ナノデバイス創製ハブ拠点施設が完成</li> <li>■ 北部総合教育研究棟(益川記念館)が完成</li> <li>■ 熊野寮の耐震改修工事が完成</li> <li>■ 医学部附属病院先端医療機器開発・臨床研究センター棟が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東日本大震災により被災した学生への入学科・授業料免除を開始(以降、毎年度実施)</li> <li>■ 放射性同位元素総合センター、環境保全センター、保健管理センターを廃止し、環境安全保健機構に統合</li> <li>■ 國際交流センターを國際交流推進機構に統合</li> <li>■ 情報環境機構にIT企画室を設置</li> <li>■ 新入生対象シリーズ講演「京大スピリッツへの招待」を実施</li> <li>■ 米国・ワシントン大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ フィンランド・ヘルシンキ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 中国・清華大学での第15回APRU年次学長会議に松本総長が出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東日本大震災被災地にこころのケアチームを派遣(以降、平成26年3月まで派遣)</li> <li>■ 朝日新聞「大学力」の掲載に協力(以降、毎年度協力)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学術情報リポジトリ「KURENAI」が世界リポジトリランキンギ2011年7月版において、世界第8位、国内第1位を獲得</li> <li>■ 外国向け研究紹介冊子「Kyoto University Research Activities」を発刊(以降、定期的に刊行)</li> <li>■ ドイツ・カールスルーエ工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 京都大学シンポジウムシリーズ「大震災後を考える」—安全・安心な輝ける国づくりを目指して—を開催(以降、平成24年3月まで計20シリーズ開催)</li> <li>■ 「京大中期目標・中期計画ハンドブック(2010~2016)」を刊行</li> <li>■ 医学部B棟が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 基金運営委員会を設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ トルコ・コッチ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ トルコ・イスタンブルで第16回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■ リクルート「大学の約束」の出版に協力(以降、毎年度協力)</li> <li>■ 「京都大学の機能強化プランについて」(2011~2014)を策定</li> </ul>



第16回京都大学国際シンポジウム



仙台医療センターで活動するDMATチーム



先端医療機器開発・臨床研究センター



コッチ大学との交流協定締結式

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月－平成26年9月

2011 平成23年	10月 October	11月 November	12月 December	2012 平成24年	1月 January	2月 February
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京大同窓会(京大アラムナイ)Facebookの運用を開始</li> <li>■ 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム)2011 University Presidents' Breakfast Meetingを開催</li> <li>■ 京大東京フォーラムをリニューアル開催(以降、毎年度開催)</li> <li>■ フランス・サノフィ・アベンティス社と包括的連携協定を締結</li> <li>■ 京都で第7回日中学長会議を開催</li> <li>■ 米国・カリフォルニア大学デービス校と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 京大ウィークスを開催(以降、毎年度開催)</li> <li>■ 英国・ブリストル大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 気象庁と火山活動の常時監視に係る火山観測データの提供に関する協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初めて米国でのiPS基本特許が成立</li> <li>■ 大学の世界展開力強化事業に1件が採択</li> <li>■ 京都府と「東日本大震災」被災地の復興支援に係る包括的連携協定を締結</li> <li>■ エフエム京都「Kyoto University Academic Talk」の放送開始(以降、毎週水曜日放送)</li> <li>■ 東京都教育委員会との共催により高大接続事業「京都大学高校生フォーラム in Tokyo」を開催(以降、毎年度開催)</li> <li>■ 公益財団法人稻盛財団との共催により「京都賞高校フォーラム」を開催(以降、毎年度開催)</li> <li>■ 博士課程教育リーディングプログラムのオールラウンド型に1件(思修館),複合領域型に1件が採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学生用全学メールKUMOIの運用を開始</li> <li>■ 技術移転活動等の充実のため関西TLO株式会社の株式を取得</li> <li>■ ロンドン大学教育研究所と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 「10年後の京都大学の発展を支える教育研究組織改革に向けて」を策定</li> <li>■ AEARUとの共催により京都大学で第17回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■ 関西イノベーション国際戦略総合特区に参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 教育研究活動データベースを構築し、一般公開開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総長のリーダーシップを支えるため、本学卒業の財界トップによって「京都大学鼎会」が設立</li> <li>■ 大阪府教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■ 理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター本館が登録有形文化財に登録</li> </ul>		



東京フォーラム(懇親会)



京大ウィークス 気象気球観測の  
デモンストレーション

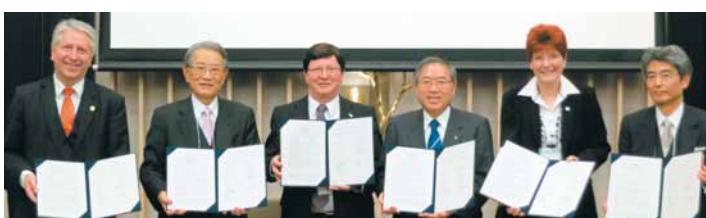


「東日本大震災」被災地の復興支援に係る京都府との  
包括的連携協定締結式



第17回京都大学国際シンポジウム市民公開パネルディスカッション

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■「京都大学ファンブック」(日本語版)を刊行</li> <li>■総合体育館附設プールに係るプールスタンド・脱衣室を整備</li> <li>■住友ベークライト株式会社と組織対応型包括連携協定を締結</li> <li>■「東日本大震災を受けた本学施設の耐震化の取り組み」を取りまとめ</li> <li>■経費削減情報Naviを策定(以降、随時改定)</li> <li>■京都大学で第2回日越学長会議を開催</li> <li>■大学評価シンポジウム「国立大学法人を取り巻く評価制度を再考する」を開催</li> <li>■ニュージーランド・オーカランド大学,Uni Services社及び関西TLO株式会社と産学連携・技術移転に関する覚書を締結</li> <li>■京都大学で第2回日独6大学学長会議を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■次世代研究者育成支援センターを白眉センターに改称</li> <li>■学術研究支援室(URA室)を設置</li> <li>■全学委員会としてIT戦略委員会を設置</li> <li>■日立造船「先端ビーム応用・材料創成を基盤とした共同研究の在り方探索」寄附研究部門を設置</li> <li>■総長諮問機関として入学試験検討タスクフォースを設置</li> <li>■同志社大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■寄付によるラグビー部クラブハウスが完成</li> <li>■黄檗宿泊施設が完成</li> <li>■本部構内中央食堂がリニューアルオープン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■タイ・バンコクで第18回京都大学国際シンポジウムをチュラロンコン大学及びAUN(ASEAN University Network)の協力により開催</li> <li>■エジプト日本科学技術大学(E-JUST)と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■米国・オレゴン大学での第16回APRU年次学長会議に松本総長が出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■医学部附属病院が厚生労働省より「臨床研究中核病院」に選定</li> <li>■元素戦略プロジェクトの研究拠点形成型に2件が採択</li> <li>■米国・オレゴン大学での第16回APRU年次学長会議に松本総長が出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■清風荘が重要文化財(建造物)に指定</li> <li>■ボツワナ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■米国・ハーバード大学との共催により京都大学で第19回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■高槻市、独立行政法人都市再生機構と京都大学大学院農学研究科附属農場の移転等に係る基本協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■関西経済連合会及び京都大学・大阪大学・神戸大学3大学学長懇談会を開催(以降、定期的に開催)</li> <li>■韓国・建国大学校と大学間学術交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学生・研究者・職員に向けた若手人材海外派遣事業「ジョン万プログラム」を創設</li> <li>■京都大学・神戸大学・大阪大学・復旦大学・上海交通大学・苏州大学・同濟大学・浙江大学による中国蘇州シンポジウムに松本総長が出席</li> <li>■ハラスメント相談員マニュアルを作成(以降、随時更新)</li> <li>■AERAムック「京都大学 by AERA—知の大山脈、京大。」を刊行</li> <li>■工学研究科物理系総合研究棟:C3棟が完成</li> <li>■博士課程教育リーディングプログラムの複合領域型に2件が採択</li> <li>■大学の世界展開力強化事業に2件が採択</li> </ul>



第2回日独6大学学長会議共同宣言書署名



重要文化財に指定された清風荘



中国蘇州シンポジウム

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月－平成26年9月

2012 平成24年	10月 October	11月 November	12月 December	2013 平成25年	1月 January	2月 February
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■法務・コンプライアンス対策室を設置</li> <li>■山中伸弥iPS細胞研究所長・教授のノーベル生理学・医学賞受賞に関する京大広報号外を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■入試改革検討本部を設置</li> <li>■「京都大学ファンブック」(英語版)を刊行</li> <li>■ASEAN+3大学連合(ASEAN+3 UNet)と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ユネスコとインターンシップ協定を締結するとともにユネスコ事務局長講演会を開催</li> <li>■京都大学で第1回京都大学・サウジアラビア共催ワークショップを開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■インドネシア・ガジャマダ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■山中伸弥iPS細胞研究所長・教授がノーベル賞授賞式に出席。松本総長が式典に参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■山中伸弥iPS細胞研究所長・教授のノーベル賞授賞式出席に関する京大広報号外を発行</li> <li>■英国・ブリストルで第1回ブリストル大学－京都大学シンポジウムを開催</li> <li>■百周年時計台周辺環境整備の照明設備が環境省「省エネ・照明デザインアワード2012」の優秀事例に選定</li> <li>■順天堂大学と特別研究学生交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■医学部附属病院が厚生労働省より「小児がん拠点病院」に選定</li> <li>■「本 de 募金」を開始</li> <li>■全学的スペースチャージ制度「施設修繕計画」を策定</li> <li>■米国・イリノイ大学理事会(アーバナ・シャンペーン校)と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■リーディング大学院等の全学共用施設建設用地として旧左京区総合庁舎跡地を取得</li> </ul>	
	 <p>山中伸弥教授のノーベル賞授賞式</p>	 <p>ブリストル大学との宣言書署名</p>	 <p>思修館第一研修施設「廣志房」除幕式</p>			

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 再生医療実現拠点ネットワークプログラム:iPS細胞研究中核拠点に採択</li> <li>■ 「名誉フェロー」称号を創設</li> <li>■ 大阪大学と単位互換協定を締結</li> <li>■ 沖縄科学技術大学院大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ 京都大学生活協同組合と相互協力関係に関する協定を締結</li> <li>■ 大学技術移転協議会との共催によりAUTM(Association of University Technology Managers) Asia 2013 Kyotoを開催</li> <li>■ 全学部における平成28年度入試からの京都大学特色入試の導入について発表</li> <li>■ 産官学連携本部長が関西TLO株式会社の社外取締役に就任</li> <li>■ 吉田国際交流会館が完成</li> <li>■ 「人件費削減、運営費交付金削減への対応と機能強化に向けた取組の方策について」を策定</li> <li>■ 思修館第一研究施設「廣志房」が完成</li> <li>■ 医学研究科メディカルノベーションセンター棟が完成</li> <li>■ 北部グランド人工芝化等整備の完成</li> <li>■ ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーを廃止、事業を産官学連携本部に継承</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 高等教育研究開発推進機構を廃止、国際高等教育院を設置</li> <li>■ 大学院総合生存学館(思修館)を設置</li> <li>■ 全学8か所に共通事務部を設置</li> <li>■ サステナブルキャンパス推進室を設置</li> <li>■ 法務・コンプライアンス対策室を法務・人権推進室に統合</li> <li>■ 外部資金公募情報サイト「鉢(やり)」の本格運用開始</li> <li>■ 本部構内に入構カーテンを設置</li> <li>■ 情報システムに関する脆弱性診断システムの運用を開始</li> <li>■ 新たな予算配分制度を構築</li> <li>■ 第2期環境賦課金制度を実施</li> <li>■ アウン・サン・スー・チー ミャンマー国民民主連盟議長に名誉フェローの称号を授与するとともに講演会を開催</li> <li>■ 西部学生会館がリニューアルオープン</li> <li>■ 関西大学と特別研究学生交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大規模公開オンライン講座「edX」に日本で初めて参加</li> <li>■ 全学共用施設「京都大学東一條館」を着工</li> <li>■ 滋賀県教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■ 本学が参加する京都の未来を考える懇話会が「京都ビジョン2040」を発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国際戦略「2x by 2020」を策定</li> <li>■ 松本総長が一般社団法人国立大学協会会長に就任(以降、平成26年9月まで)</li> <li>■ 高大連携事業「学びコーディネーター」プロジェクトを開始</li> <li>■ 兵庫県立大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■ ロシア・サンクトペテルブルグ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ウクライナ・キエフ工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ドイツ・ケルン大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 英国・UCL, UCL Business社及び関西TLO株式会社と技術移転等に関する協定を締結</li> <li>■ 英国・グラスゴー大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ギニア・コナクリ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ダイキン工業株式会社と組織対応型包括連携協定を締結</li> <li>■ 京都大学孜孜賞を創設、第1回授賞式を実施(以降、毎年実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ けいはんなオープンイノベーション拠点(旧・私のしごと館)整備事業に京都府・京都大学協働パネルとして参画</li> <li>■ 英国・オックスフォード大学, ISIS社(オックスフォード大学产学研連携部門)及び関西TLO株式会社と技術移転に関する大学間協定を締結</li> <li>■ 京都大学ICT基本戦略を策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カウンセリングセンター、キャリアサポートセンター、障害学生支援室を統合し、学生総合支援センターを設置</li> <li>■ 中長期研究人材交流システム構築事業に本学を中心とする「产学協働イノベーション人材育成コンソーシアム事業」が採択</li> <li>■ 地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)に1件が採択</li> <li>■ 研究大学強化促進事業に採択</li> <li>■ ブータン王立大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 国際科学イノベーション棟の着工</li> <li>■ 稲盛和夫京セラ株式会社名誉会長・公益財団法人稻盛財団理事長ならびに山内溥任天堂株式会社相談役に名誉フェローの称号を授与</li> <li>■ インドネシア・ボゴール農業大学と大学間学術交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 平成24年度補正予算「产学共同の研究開発による実用化促進(大学に対する出資事業)」に係る「京都大学产学共同実用化促進事業実施委員会」を設置</li> <li>■ 博士課程教育リーディングプログラムのオンライン型に1件が採択</li> <li>■ ドイツ・ゲッティンゲン大学で開催の第3回日独6大学学長会議に松本総長が出席</li> <li>■ 京都大学で京都大学・コッチ大学共催シンポジウムを開催</li> <li>■ 京都市と共同で提案した京都市成長産業創造センターの施設が完成</li> </ul>



アウン・サン・スー・チー  
ミャンマー国民民主連盟議長名誉フェロー授与



ダイキン工業との組織対応型包括連携協定締結式

# 改革の道程 活動年表 平成20年10月－平成26年9月

2013 平成25年	10月 October	11月 November	12月 December	2014 平成26年	1月 January	2月 February
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学改革推進事業として外国人教員の採用を開始</li> <li>■ 「教員の新たな人員管理制度の導入について」を策定</li> <li>■ 医学部附属病院とブータン保健省及びブータン医科大学との医療スタッフ交流に関するMOUを締結、医師及び看護師等の派遣事業を開始</li> <li>■ ミャンマー・マンダレー工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ミャンマー・ヤンゴン工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ フランス国立科学研究所(CNRS)と大学間学術交流協定および産学連携に関する大学間協定を締結</li> <li>■ シンガポール・南洋理工大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ オランダ・フローニンゲン大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 国連環境計画(UNEP)と覚書を締結</li> <li>■ 総合地球環境学研究所と連携・協力の推進に関する協定を締結</li> <li>■ 防災研究所流域災害研究センター本館が完成</li> <li>■ 革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)に本学を中心とする「活力ある生涯のためのLast 5Xイノベーション」拠点が採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 名誉教授による教育・研究・社会貢献等の活動を支援する仕組みとして「京都大学シニアアカデミー」を開設</li> <li>■ ポーランド・ヤギエウォ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ スイス・チューリッヒで第1回スイス-京都シンポジウムを開催</li> <li>■ スイス・チューリッヒ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 医学部附属病院に次世代ハイブリッド手術室を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 吉田寮新棟を着工</li> <li>■ 台湾で第1回国立台湾大学-京都大学共催シンポジウム2013を開催</li> <li>■ 京都大学・神戸大学・大阪大学・貿易大学・ハノイ理工大学・ハノイ国家大学によるベトナムハノイシンポジウムに松本総長が出席</li> <li>■ 京都大学・大阪大学および神戸大学における相互の協力に関する協定を締結</li> <li>■ みやこキャピタル株式会社と「京大ベンチャーファンド」に関する覚書」を締結、学外にベンチャーファンド(2号)を設立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 産学協働イノベーション人材育成コンソーシアム事業の推進のため一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会を設立</li> <li>■ 兵庫県教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■ 京都大学で第2回京都大学-ブリストル大学シンポジウムを開催</li> <li>■ ブリストル大学が松本総長に名誉工学博士学位を授与</li> <li>■ 福島県立医科大学と特別研究学生交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都府・京都市教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■ 大規模災害等発生時における近畿地区国立大学法人間の連携・協力に関する協定を締結</li> <li>■ 京都工芸繊維大学との共同調達を実施(契約期間:平成26年4月1日～平成31年3月31日)</li> <li>■ 米国・カリフォルニア大学サンディエゴ校と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ブラジル・サンパウロ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ ベトナム・ダナン大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■ 学生集会所建替工事を着工</li> </ul>



第1回スイス-京都シンポジウム 次世代ハイブリッド手術室



第2回京都大学-ブリストル大学シンポジウム



産学協働イノベーション人材育成コンソーシアム事業記念シンポジウム

3月 March	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September
<ul style="list-style-type: none"> <li>■米国ボストンでハーバード大学との共催により第20回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■「Asian Future Leaders Scholarship Program」実施協定に調印</li> <li>■和歌山県教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■平成28年度京都大学特色入試選抜要項「概要」を発表</li> <li>■「サステナブルキャンパス構築」国際シンポジウムを開催</li> <li>■「京都大学の持続的発展を支える組織改革の骨子」を策定</li> <li>■旧京都織物構内テニスオムニコート張替工事が完成</li> <li>■北部トイレ・シャワー棟女子更衣室改修工事が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成26年度学部新入生の英語科目履修者を対象にTOEFL ITP試験を義務化</li> <li>■国際高等教育部附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)を設置</li> <li>■京都大学公式Facebookの運用開始</li> <li>■大規模公開オンライン講座「edX」においてKyotoUxとして講義配信開始</li> <li>■附属図書館ラーニング・コモンズ、サイレントエリアを開設</li> <li>■男女共同参画推進重点プランを策定</li> <li>■統合認証センターを廃止、ITサービスの総合窓口として情報環境支援センターを設置し、窓口を一元化</li> <li>■学術情報メディアセンター北館の一部をデータセンター化し、ハウジングサービスを開始</li> <li>■奈良県と連携協定を締結</li> <li>■滋賀県立大学と特別研究学生交流協定を締結</li> <li>■男女共同参画推進室、男女共同参画推進事務室、女性研究者支援センターを統合、男女共同参画推進本部を設置</li> <li>■京都の交通政策に係る京都府との連携協定を締結</li> <li>■インドネシア・ハサヌディン大学と大学間学術交流協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■北部学生会館がリニューアルオープン</li> <li>■北部グラウンド部室棟の建替が完成</li> <li>■英国・ロンドンで開催の日英研究教育大学協議会に松本総長が出席</li> <li>■ドイツ・ハイデルベルクに京都大学欧洲拠点ハイデルベルクオフィスを開設</li> <li>■フランス・ボルドーでボルドー京都シンポジウムを開催</li> <li>■フランス・ボルドー大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■インドネシア科学院(LIPI)と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■三重県教育委員会と連携協定を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「京都大学カード」(クレジットカード)を発行</li> <li>■英国・キングス・カレッジ・ロンドンと大学間学術交流協定を締結</li> <li>■東京における報道関係者と総長との懇談会を実施</li> <li>■あしなが育英会「京都インターンシッププログラム」を発表</li> <li>■タイ・バンコクに京都大学ASEAN拠点を開設</li> <li>■船井哲良船井電機株式会社取締役会長の寄付による思修館第二研修施設「船哲房」が完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■京都大学の広報戦略を策定</li> <li>■APWiL男女共同参画／女性リーダー育成ワークショップを開催</li> <li>■米国・オーリン工科大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■第1回京都大学一稻盛財団合同京都賞シンポジウムを開催</li> <li>■スペイン・バルセロナ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■東京都教育委員会と連携協定を締結</li> <li>■「LAUREATES Award-Winning Scholars at Kyoto University」を発刊</li> <li>■石川県教育委員会と連携に関する協定を締結</li> <li>■自転車シェアサービスの本格導入を決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「京都大学基金寄付者銘板」を設置</li> <li>■京都大学基金「感謝の集い」を開催</li> <li>■国際核融合エネルギー機構と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■徳島県教育委員会および徳島市教育委員会と連携に関する協定を締結</li> <li>■京都大学広報センター(正門)をリニューアルオープン</li> <li>■医学部附属病院生活習慣病予防研究センターハイメディック棟寄贈について調印</li> <li>■福井県教育委員会と連携に関する協定を締結</li> <li>■インドネシア・ボゴールで第21回京都大学国際シンポジウムを開催</li> <li>■ブルネイ・ダルサラーム大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■京都大学サマースクール2014を開催</li> <li>■国際人材総合教育棟を着工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■京都大学で第2回京都大学・国立台湾大学共催シンポジウム2014を開催</li> <li>■京都大学基金戦略を策定</li> <li>■スウェーデン・ストックホルムで第1回スウェーデン・京都シンポジウムを開催</li> <li>■サウジアラビア・キング・アブドゥラフミーズ大学と大学間学術交流協定を締結</li> <li>■京都大学ホームページをリニューアル</li> <li>■船井哲良船井電機株式会社取締役会長に名誉フェローの称号を授与</li> <li>■スーパーグローバル大学創成支援タイプA(トップ型)に採択</li> <li>■「産学共同の研究開発による実用化促進(大学に対する出資事業)」に関する支援事業者として京都大学ベンチャーキャピタル株式会社が認定</li> <li>■吉田南グラウンド照明装置、北部グラウンド投擲場等改修工事が完成</li> <li>■総長引継式、総長退任式を実施</li> </ul>



附属図書館ラーニング・コモンズ



オーリン工科大学との協定締結式(文部科学大臣立会) 東京都教育委員会との連携協定締結式



京都大学欧洲拠点ハイデルベルクオフィス開所式

京都インターンシップ・プログラム記者発表

総長引継式